

成長可能性に関する説明資料

PCIホールディングス株式会社
2015年8月4日



- ◆ I . 当社の概要
- ◆ II . 事業概要
- ◆ III . P C I グループの強み
- ◆ IV . 市場環境
- ◆ V . 成長戦略

I . 当社の概要



企業理念

行動方針

我々は、お客様の満足を通じて
全社員の幸せを追求し、
そして社会の発展に貢献します。

- 安定した事業成長を実現します
- ユーザに適したソリューションを提供します
- 応援して頂ける企業を目指します
- 積極的に変化を求め、革新します
- 全てのステークホルダーに満足して頂ける企業を目指します

基本情報

商号	PCI ホールディングス株式会社 (PCI Holdings, Inc.)	設立	2005年4月
代表者	代表取締役社長 天野豊美	所在地	〒 136-0076 東京都江東区南砂2-1-12
資本金	3億3,270万円 (2014年9月現在)	連結 子会社	P C I ソリューションズ株式会社 P C I アイオス株式会社 I n s p i r a t i o n 株式会社
従業員数 (連結)	842名 (2014年9月末現在)		

I. 当社の概要：P C Iグループの概要



P C Iホールディングスグループは経営課題に係わる I Tソリューション・ビジネスをコア事業に掲げ、“積極的(Positively)に、変化(Change)と革新(Innovate)し続ける企業でありたい”を行動指針とし、グループ会社の総力を結集し、新たな飛躍を目指してまいります。

P C Iホールディングス株式会社
(純粋持株会社)
設立：2005年4月

P C Iアイオス株式会社

代表者：関谷恵美
設立：2002年12月
資本金：4,500万円
売上高：901百万円 (2014年9月期)
従業員：49名 (2015年5月現在)

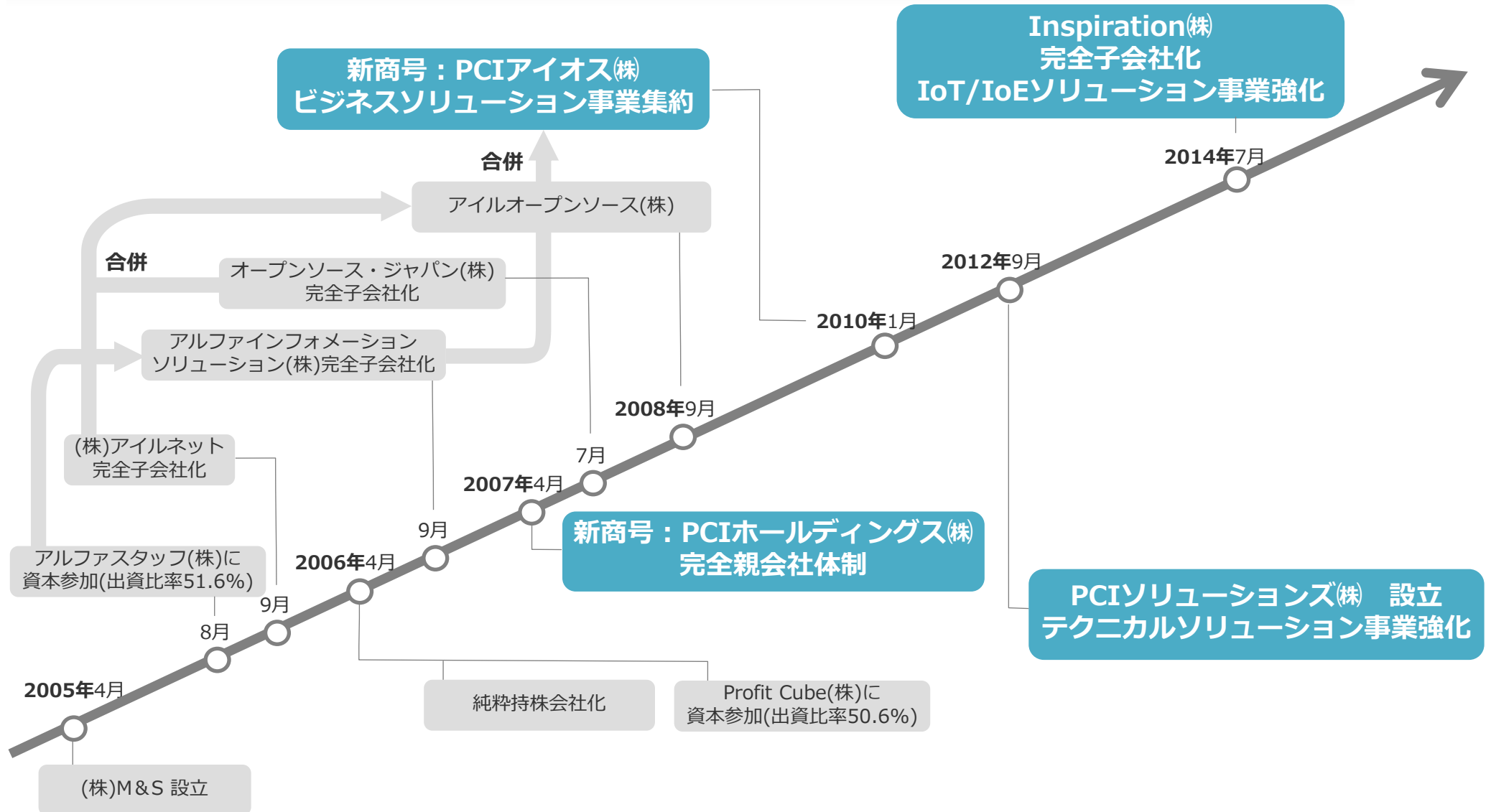
P C Iソリューションズ株式会社

代表者：天野豊美
設立：2012年9月
資本金：3億6,000万円
売上高：5,978百万円 (2014年9月期)
従業員：789名 (2015年5月現在)

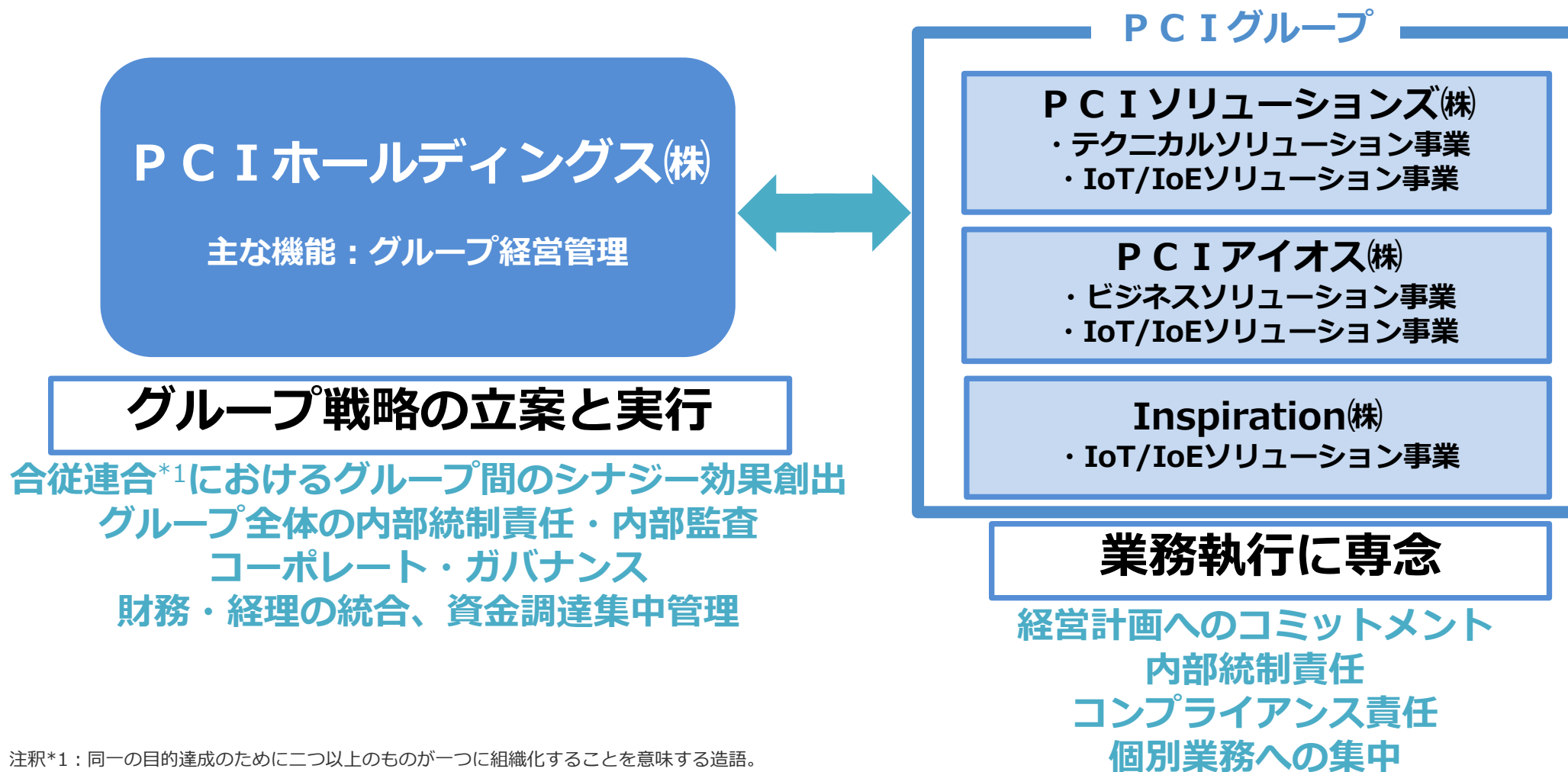
I n s p i r a t i o n株式会社

代表者：岩橋正治
設立：1997年11月
資本金：3,000万円
売上高：43百万円 (2014年9月期)
従業員：11名 (2015年5月現在)

I. 当社の概要：PCIグループ沿革



P C Iホールディングス株式会社が グループ事業会社を経営管理することにより事業成長を加速させます



注釈*1：同一の目的達成のために二つ以上のものが一つに組織化することを意味する造語。

II. 事業概要



II. 事業概要：テクニカルソリューション事業

プロパーIT技術者を核として、顧客ニーズに合わせたソフトウェア開発体制を整え、保有するIT知識・開発技術・経験・ノウハウ等を活用し、ソフトウェア開発業務を行うサービス

自動車業界向けに強みを持つ

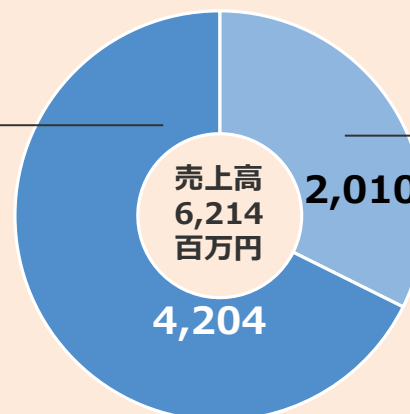
エンベデッドシステム分野

構成比 67.7%

多業種・多テーマでの開発経験を持つ

ビジネスシステム分野

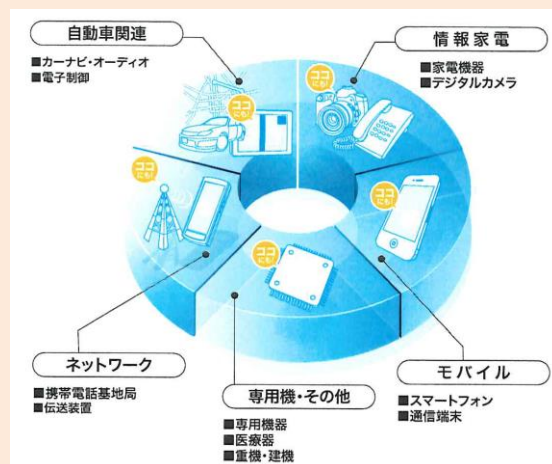
構成比 32.3%



14/9月期
分野別売上高

[エンベデッドシステム分野]

自動車関連・モバイル・情報家電などの組み込み制御系システムの設計・開発を行う分野



[ビジネスシステム分野]

一般企業、官公庁向けの業務システムの設計・開発を行う分野



II. 事業概要：ビジネスソリューション事業

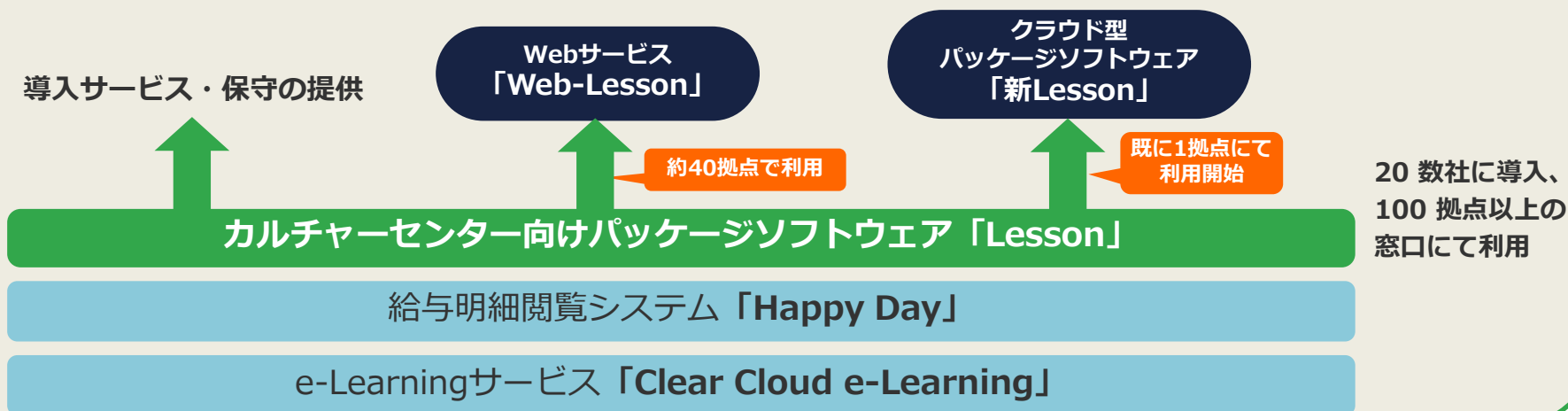
オープンソースソフトウェアをコアとした顧客の要求に基づくITシステムの構築、ならびに当社グループにて独自に企画・開発したパッケージソフトウェア製品を活用したソリューションの提供

• ITシステムの構築

顧客企業の情報システムのコスト削減傾向に焦点をあて、オープンソースソフトウェアの特性を十分に活かしたWebシステム等、クラウド型のITシステム構築を中心に展開

• パッケージソフトウェア製品

主としてカルチャーセンターやオープンカレッジにおけるカウンター業務運営管理全般をカバーしたクラウド型業務パッケージソフトウェア製品「Lesson」の販売、必要に応じて導入支援サービスや追加機能の開発、並びに保守サービスを提供



Ⅱ. 事業概要：IoT/IoEソリューション事業

テクニカルソリューション事業における数多くの開発実績を背景に、IoT/IoE技術のベースとなる通信技術・組込制御技術・アプリケーション技術といった当社グループの強みを活かしたソリューションの提案、ならびに顧客企業との共同開発

• 自動車業界向けソリューション

エンベデッドシステム分野での技術をベースとした、高速で移動する自動車と自動車との通信を可能とするプラットフォーム（V2X *1）の開発

• V-Lowマルチメディア放送*2関連開発

通信と放送を融合した、新しいV-Lowマルチメディア放送関連向け共通プラットフォームなどの開発

• すれ違い情報交換アプリ『Ichigo - Ichie』

情報伝達範囲を制限し、今観光している旅行者（外国人）に焦点をあてた情報をタイムリーに提供するソリューション
※「ID連携トラストフレームワーク・ビジネスモデルコンテスト」（経済産業省）にて優秀賞を受賞

• エネルギー業界向けソリューション

太陽光等の再生可能エネルギー発電施設における発電状況モニタリングのための遠隔監視システムの開発、ならびにそれに付随する再生可能エネルギー発電施設の運用・維持管理支援サービス(O&M : Operation & Maintenance)を提供



注釈*1 : V2X (Vehicle to X)とは、「クルマ」と「クルマ、人、道路通信システムなどのモノ」をつなぐ通信ネットワーク

*2 : V-Lowマルチメディアとは、アナログテレビ放送終了後の帯域を利用した新放送で、音声+データを提供し、ドライバー専用チャネルの開設などの サービス提供を推進。また、通信との併用により双方向通信を可能とする。

Ⅲ. P C I グループの強み



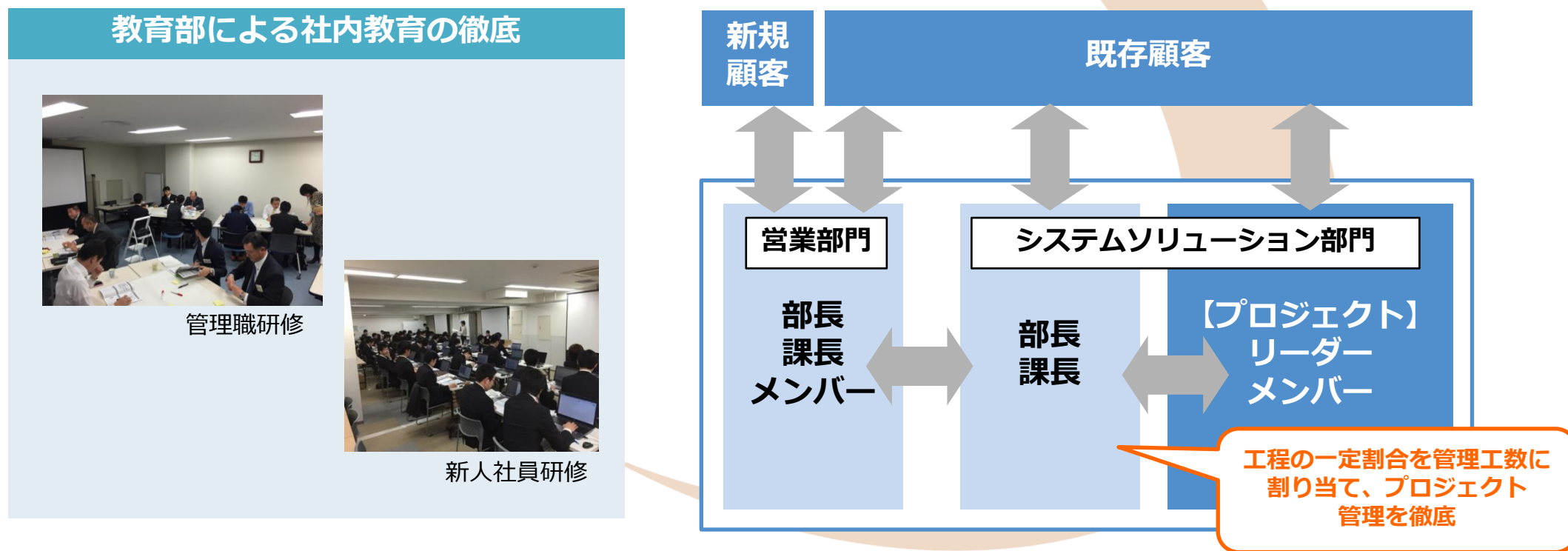
顧客ニーズの高い最新開発技術を有する多数の当社グループIT技術者

[高いモラル・ロイヤルティ・強いチーム力・高い定着率]

⇒ 不採算プロジェクト極小化

⇒ 取引先からの信頼

技術者集団を支える体制

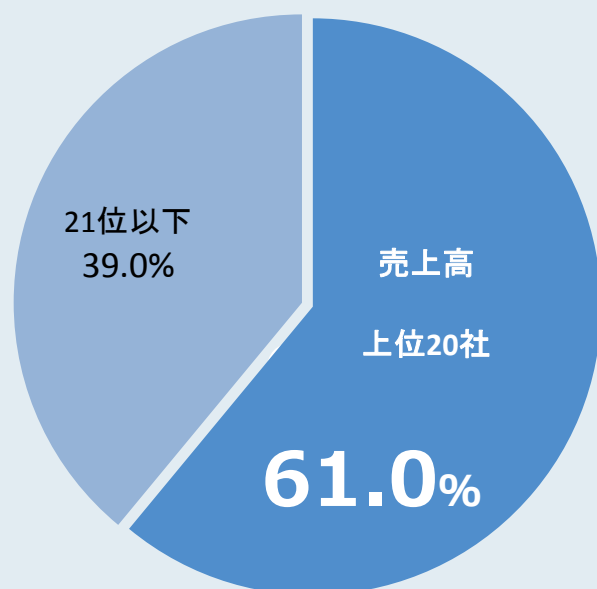


Ⅲ. P C I グループの強み： 優良な取引先との継続取引

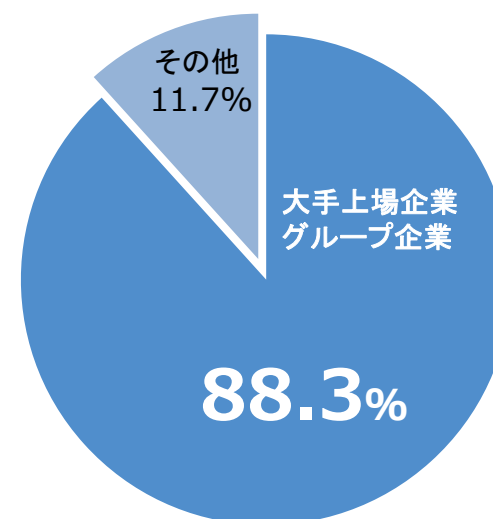
【テクニカルソリューション事業】

- 上位20社における契約のリピート率は100% (2014年9月期実績)
- 全顧客におけるリピート率は90%超を継続

14/9月期売上高に占める
取引先上位20社の比率



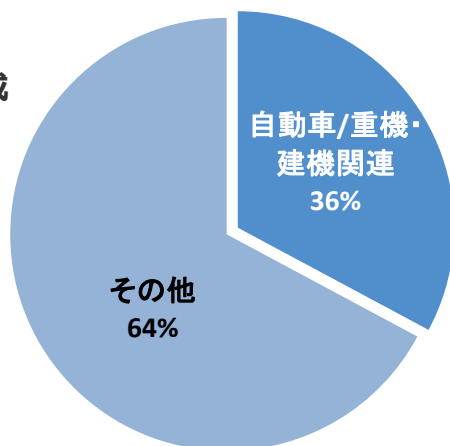
上位20社に占める大手上市企業・
グループ企業の比率



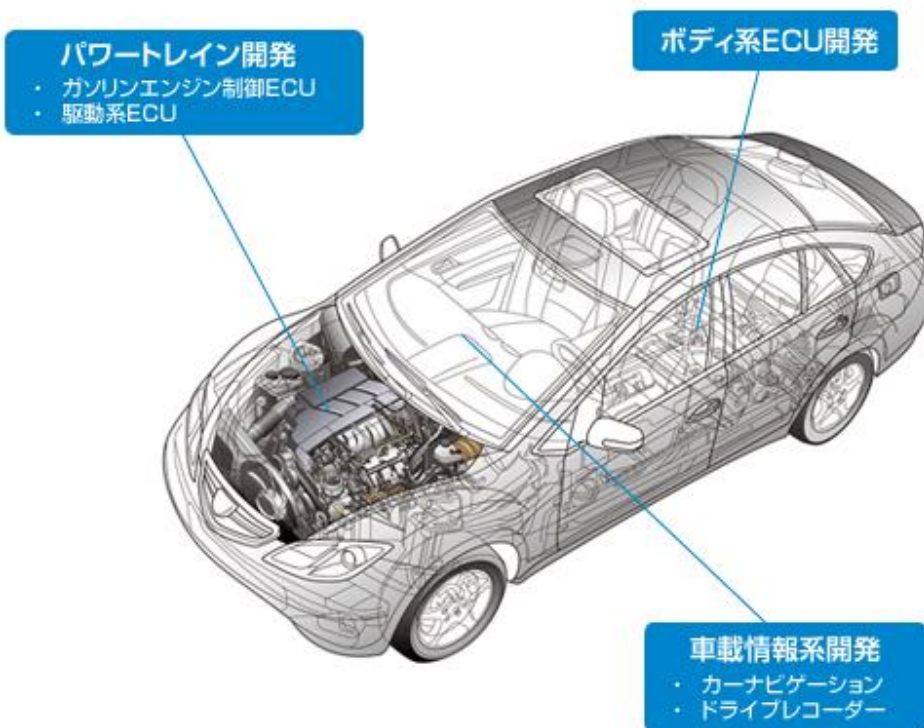
ハイエンドな技術力、万全の品質管理体制、 大規模プロジェクトにも対応できる動員力で 幅広い顧客ニーズに対応

主力の自動車、重機・建機関連分野では、駆動系・ボディ系等の各種ECU (*1)、車載情報端末、CAN(*2) 通信、衛星通信モジュール制御プロセスなど、**コア部分に組み込まれ、代替が難しいソフトウェア開発に多くの実績**

14/9月期
エンベデッド分野売上構成



[開発事例]



注釈*1：Electronic Control Unitの略。自動車の電子制御装置のことであり、エンジン、エアコン、ABSやエアバッグ等の各種安全装置などの制御を行う組み込みシステムを言う。

注釈*2：Controller Area Networkの略。自動車等の機械の内部で、電子回路や各装置を接続するためのネットワーク規格を言う。

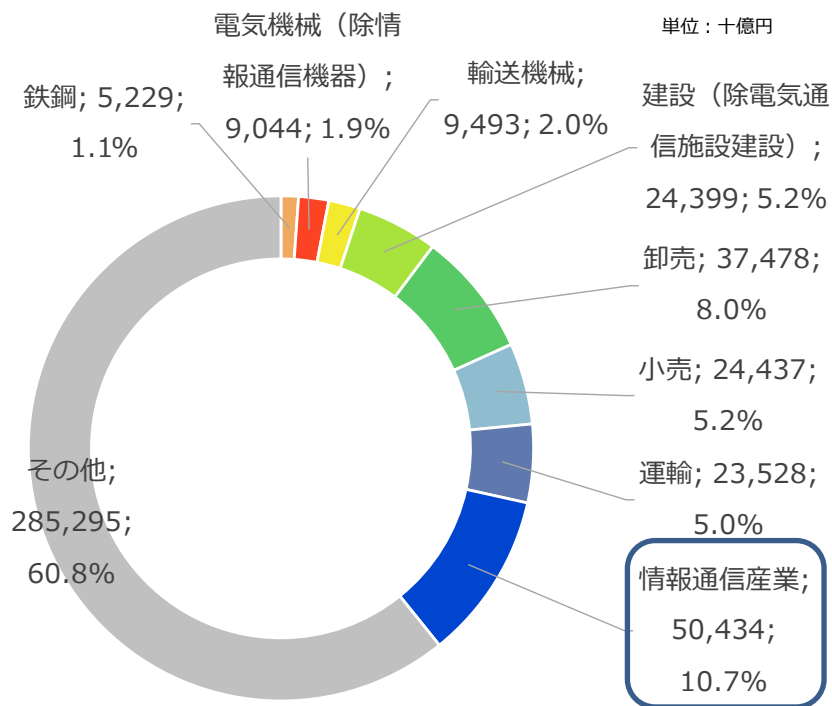
IV. 市場環境



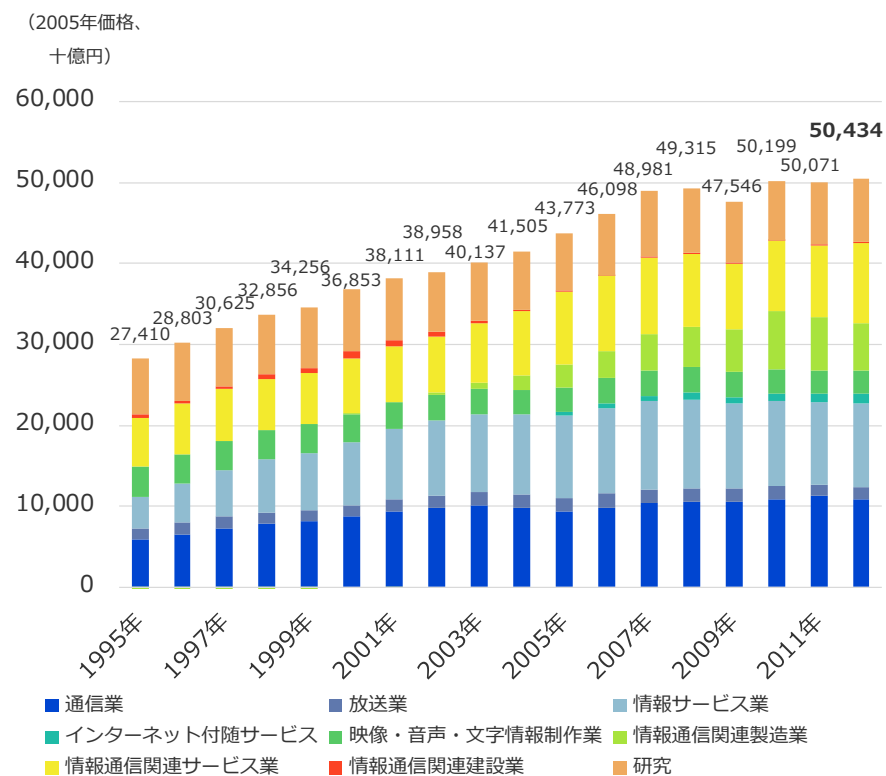
IV. 市場環境：情報通信産業の事業規模

◆ 2012年の情報通信産業の実質GDPは全産業の10.7%と、全産業中で最大規模

◆ 2005年を基準とする情報通信産業の実質GDPは、リーマンショック以降減少傾向にあったが、2012年は2年ぶりに前年比0.7%の増加



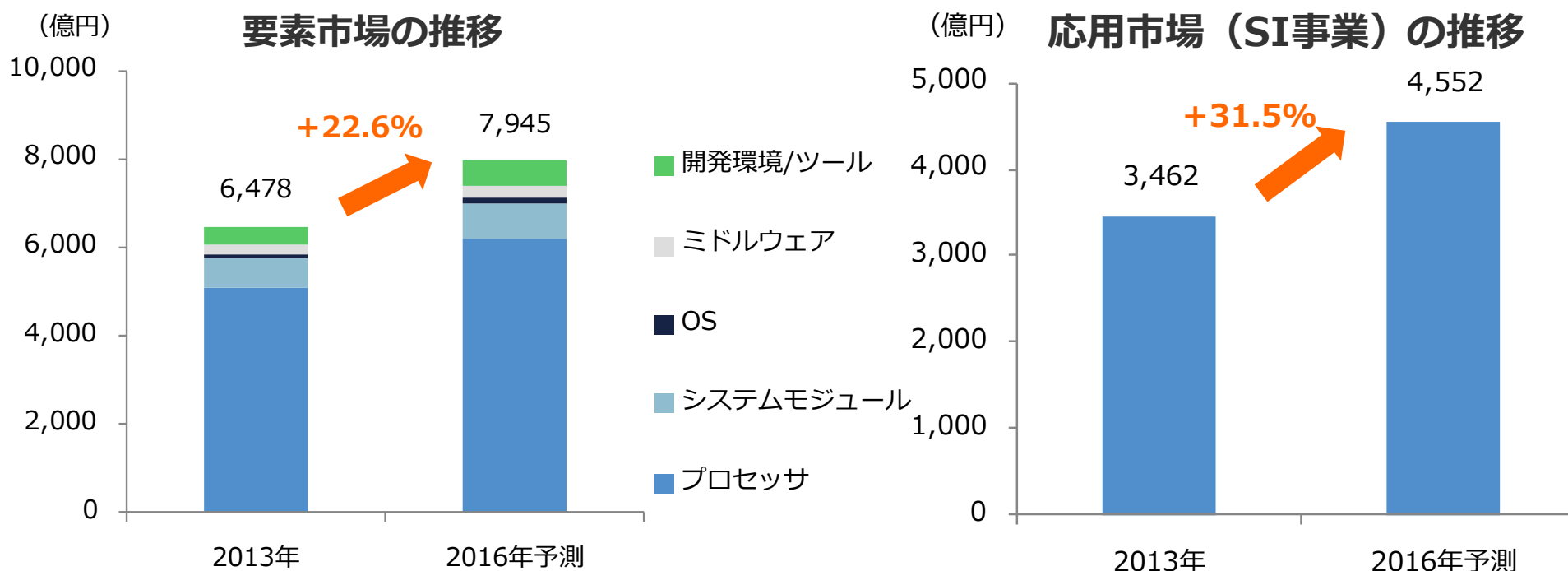
出所：総務省 平成26年版 情報通信白書



出所：総務省 平成26年版 情報通信白書

IV. 市場環境：エンベデッドシステムの市場動向

- ◆ ネットワーク化の進展により、機器単体の制御から各業務分野のシステムとの連携を制御する機能開発が求められている
- ◆ エンベデッドシステム市場は2013年以降回復にあり、**モバイル機器、デジタル家電関連、車載機器・自動車関連でシステム開発が増加**
- ◆ 上記を受け、応用市場のSI事業も2016年に向け拡大



出所：(株)富士経済 エンベデッドシステムマーケット2014 <https://www.fuji-keizai.co.jp/market/14030.html>

IV. 市場環境：IoTの市場動向

- ◆ 2014年の国内IoT市場売上規模は9.4兆円で、2019年には16.4兆円に達する見通し

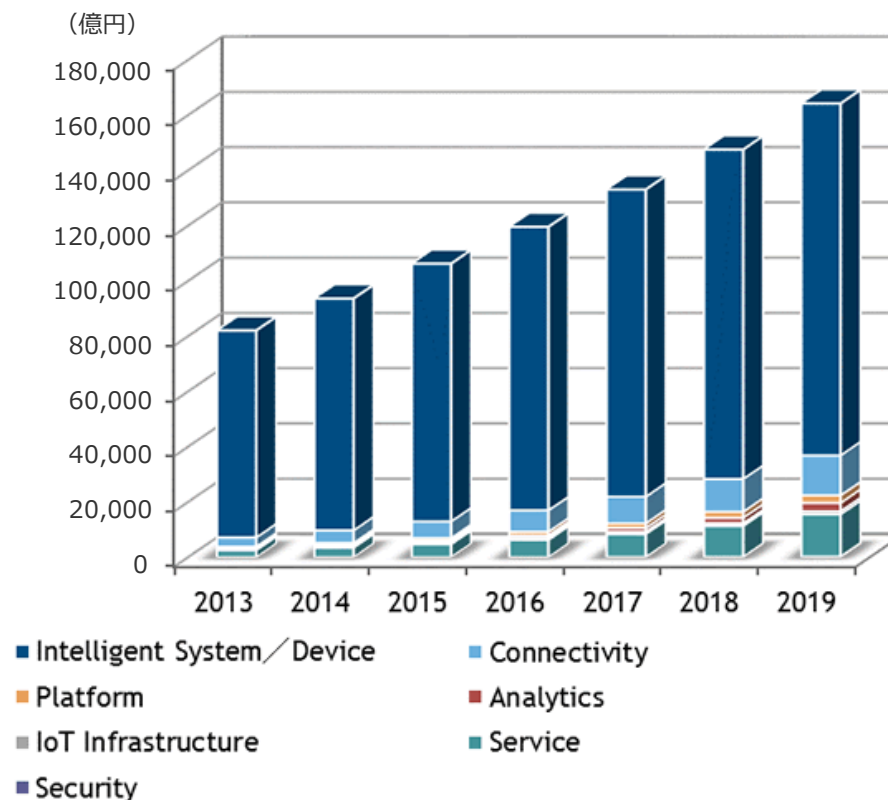
2014年：国内のIoT市場におけるIoTデバイスの普及台数は5億5,700万台、売上規模は9兆3,645億円。

2019年：同市場のIoTデバイスの普及台数は9億5,600万台、売上規模は16兆4,211億円に達すると推測。

予想期間内（2014年～2019年）の年間平均成長率（CAGR）

- 普及台数：11.4%
- 売上規模：11.9%

国内IoT市場 テクノロジー要素別売上規模予測



出所：IDC Japan

<http://www.idcJapan.co.jp/Press/Current/20150205Apr.html>

V. 成長戦略



V. 成長戦略：事業間 相乗効果の創出

I o T / I o E ソリューション事業

自動車業界向けシステム開発
V-Lowマルチメディア放送関連の開発
エネルギー業界向けソリューション提供

PCIアイオス(株) Inspiration(株)
PCIソリューションズ(株)

ビジネスソリューション事業

ソリューションコアである
オープンソースソフトウェアを活用した
業務系自社ソリューションの開発

PCIアイオス(株)

相乗効果の創出

テクニカルソリューション事業

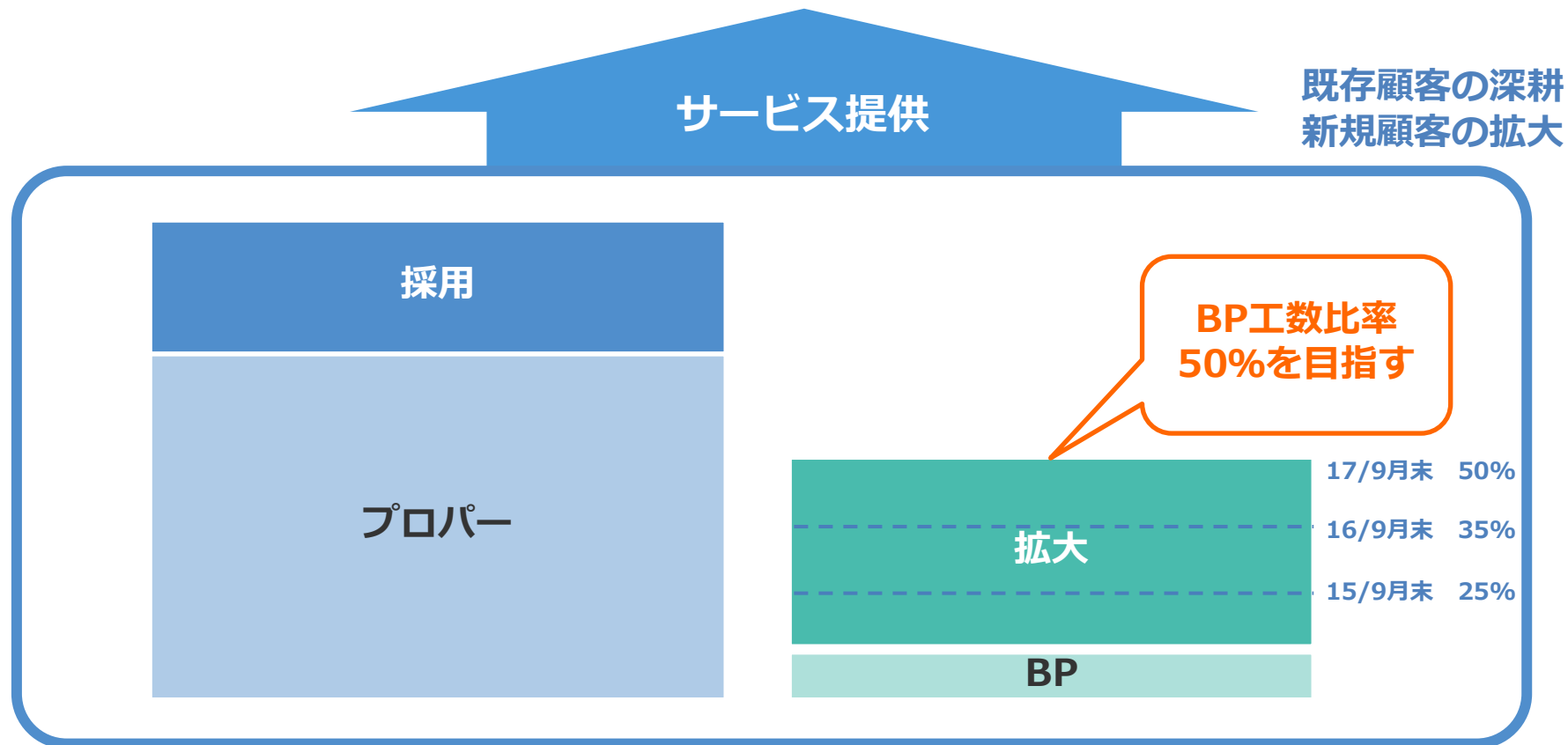
ソフトウェア開発で培った
高い技術力と顧客との信頼関係

自動車業界向けを中心とした
高度なネットワーク技術と組込みシステム開発実績

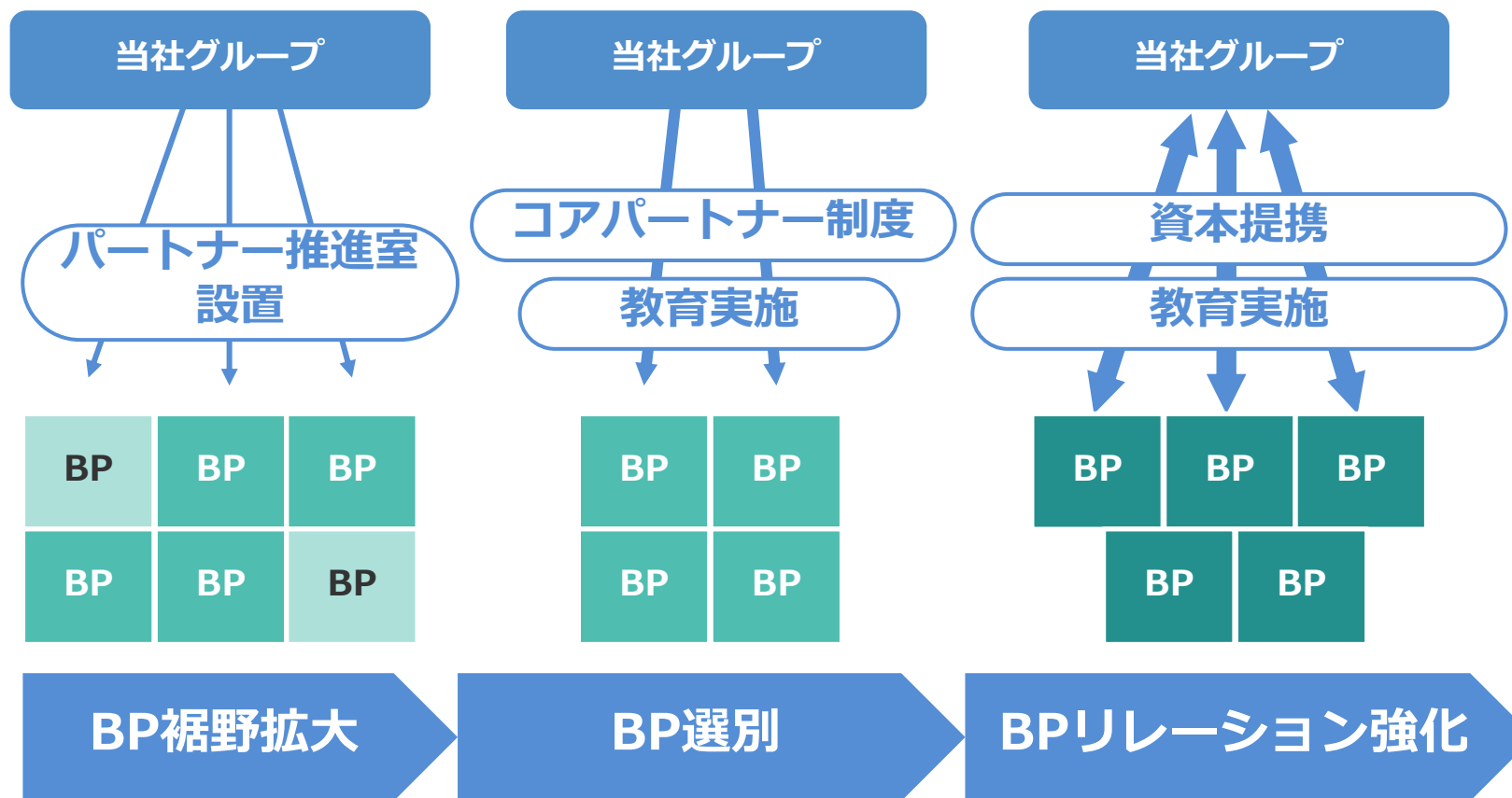
PCIソリューションズ(株)

[今後の方向性]

新卒・中途採用強化と ビジネスパートナー（BP）技術者の裾野拡大



教育強化から資本的關係構築へ



コアパートナー制度によるBPのメリット：支払サイトの短縮、教育体制のフォロー、投資についての相談、共同開発・研究連携強化、商談機会の拡大

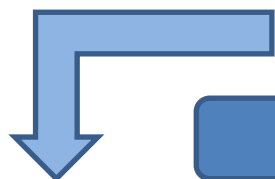
2014年9月期

2015年9月期

2016年9月期～

エンベッドシステム開発におけるプロジェクト実績及びIT技術者

[通信技術・組込制御技術・アプリケーション技術]



技術応用

V-Lowマルチメディア放送対応

アナログテレビが終了した後の帯域を利用し、新しいマルチメディア放送、音声+データの放送を提供、また、無線LANと組み合わせて双方向の通信を可能としている。

自動車向けにはカーナビモニターと音声とで、地域の渋滞情報、ゲリラ豪雨など天気、近隣のおすすめスポットなどの放送が考えられている。

[緊急時・災害時]

通信ダウン時も放送により緊急情報の一斉配信が可能のため、適時に安全にかかわる重要情報をドライバーに確実に伝えることができる。⇒安全・安心・快適



V-Lowチューナー



車載機



車載機受信 共通プラットフォームの開発実施

再生可能エネルギー発電所統合管理システム (PowerStation)

PowerStationは、太陽光発電所の発電量モニタリング、ストリングセンサによる障害監視、および保守作業や障害対応の進捗管理を統合的に実施できるポータルサービスです。

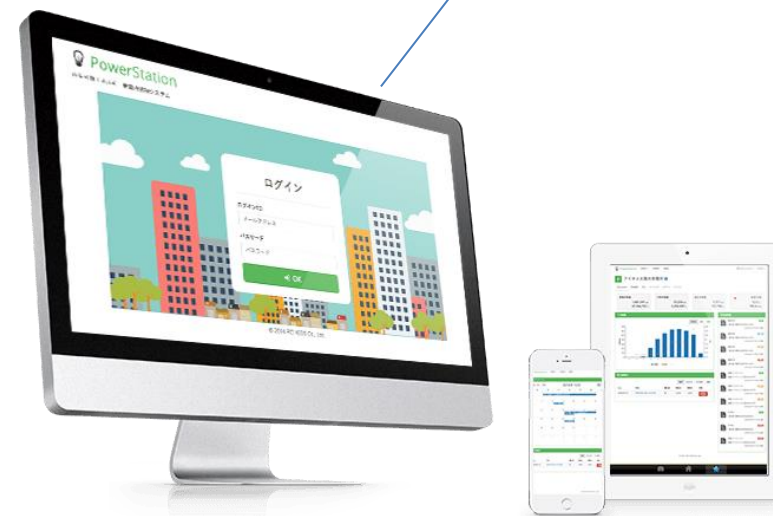
PCに加えて、タブレットやスマートフォンにも対応し、いつでも、どこからでも発電所の状況を把握できます。



クラウド

【PowerStationの主な内容】

- ・発電所オーナー向け機能
ダッシュボード画面では、累積売電量・売電金額を期間を切り替えながらグラフで表示し、状況を把握
- ・O&M (Operation and Maintenance) 事業者向け機能
ダッシュボードによる作業管理、各発電所の情報確認
20年間にわたるデータ保存、クラウドを活用することで、増大するデータにも柔軟に対応、また、関連資料も一括管理



- ✓ この資料に記載された内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更されてる可能性があります。
- ✓ 本資料において提供される情報は、「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ✓ それらはリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- ✓ 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。



PCIホールディングス株式会社

<http://www.pci-h.co.jp/>